

きょうしつ ステップ教室たより



日野市潤徳小学校
令和7年 3月6日(木)
特別支援教室【ステップ教室】

暖かな陽気も日々増していき、春の気配が感じられるようになってきました。今年度も残すところ1か月を切り、学年末のまとめに取り組み始めています。

今年度も、ステップ教室にご理解・ご協力をいただきありがとうございました。1年前には難しかったことができるようになったり、得意なことが増えたり、友達とうまく関われるようになったりと、それぞれの子供たちの成長を感じ、嬉しく思っています。来年度も一人一人の子供に寄り添い、支援していきます。

🍀 学年末に向けて 🍀 ~子供たちの「できた!」につなげる関わり方を~

学年末は、1年間の頑張りや成果を振り返る時期です。できたことや頑張ったことはたくさんほめ、もう少しだったところは励まして次への頑張りにつなげたいものです。

さて、毎日の生活の中でも、すぐにできることもあれば、なかなかできないこと、何度言っても分からないことがあります。そんなとき、「**なんでできないの!**」と、ついつい言ってしまうがちになります。しかし、できなくて困っているのは、子供自身の方かもしれないのです。

『できない』ことだけを見るのではなく、「**なぜできないのだろう?**」と、つまづきの原因を考えた上で、子供と関わっていくことが大切です。

『できない』原因の一つに、指示理解の不足があります。言われたことが分からなかったり、忘れてしまったり、こちらは説明しているつもりでも、子供たちには伝わっていないので、何をしたらよいか分からないこともあります。だから、本人が分かりやすい指示を出すことが大切になります。



例えば・・



- 具体的にコンパクトに伝える** → やることは3つだよ。1番〇〇、2番△△、3番□□。
- 子供が分かる言葉で伝える**
- 目で見分けるように指示を出す** → 絵で示す、印をつける、手本を見せるなど
- 一つのことが終わるまで次の指示は出さない** → 指示を出すタイミングが大事!
- 今、何をするときなのかをはっきりさせる** **もちろん、できたら褒めることも忘れずに!**

「できた!」という気持ちは、満足感を与え、自信につながります。小さな「できた」の積み重ねが、次へのステップになります。子供たちの「できた!」につながる関わり方を考え、4月からの新しい1年間が、子供たちにとって素敵な1年になるようにしたいですね。

🌸 新学期に向けて 🌸 ~新学期のスタートは春休みの片付けで決まります!~

新学期が始まると、教科書やノートなど新しい学用品が増えます。新学期が始まる前に、新しく入ってくる物の場所を空けておくと、スムーズに新生活がスタートします。片付ける力は、生きる力の一つです。身の回りが整うことで、気持ちのリセットでき何事も前向きに取り組めるようになります。この春休み、各家庭に合った方法でお子さんと一緒に、片付けを行ってみてください。下記は片付けの一例です。

①古い教科書やノートを仕分ける。

使いそうな物は、段ボール等に入れて1年保存。1年使わなかったら処分する。

②プリントやテストを仕分ける。

100点だった、復習が必要な内容など、必要なプリントは、クリアファイル等にまとめる。他のプリントやテストは処分する。

③図工などの作品

思い入れがある作品は、保管する。他の作品は写真に撮って、記録に残す。

④学用品の補充、整理

お道具箱の確認、絵の具・色鉛筆の補充や、体育着や上履きのサイズチェックを行う。

⑤気持ちのリセット

進学・進級の時期の子供たちは、新しい気持ちに満ち溢れています。家庭での過ごし方や学習のルールを決め直すチャンスです。

